

加東市の交通施策に係る平成29年度の取組状況及び平成30年度の取組予定について**1 交流の中核となる新たな交通結節点の整備** 計画書 p.99～100★

市役所内でプロジェクトチームを立ち上げ、バスターミナルの形態・機能・規模について調整しています。また、神姫バス株式会社と協議を行い、やしろショッピングパーク Bio 周辺に社営業所、車庫等を移設することについて検討しています。引き続き、市役所内の調整と神姫バス株式会社との協議を進めるとともに、やしろ商業開発株式会社との協議も始めていきます。

2 パーク＆ライド推進のための駐車場等の確保 計画書 p.101～102

現在、滝野社インター停留所周辺駐輪場の整備工事を行っており、3月末まで（平成29年度中）に完成予定です。完成後は、市ホームページや広報紙、公共交通ガイドブックで、滝野社インター停留所周辺に駐輪場を整備したことを周知します。

また、JR社町駅前の市営駐車場についても、市ホームページや広報紙、公共交通ガイドブックで情報発信し、JR加古川線の利用者を誘導するようにします。



滝野社インター停留所周辺駐輪場の整備状況

3 広域交通と連動した地域公共交通ネットワークの形成 計画書 p.105～106★

乗継に要する待ち時間の短縮、運行ダイヤの見直し、神姫バス社三田線の運行ルート変更について、神姫バス株式会社と協議を行いました。

神姫バス社三田線の運行ルート変更（久米経由廃止）と米田ふれあい線の利用区間拡大については、米田各地区代表者で構成されている運行会議における協議から始め、米田地区の代表者や住民への説明会を順次開催し、地元の了解を得られるよう取り組んでいきます。神姫バス社三田線の運行ルート変更（厚利経由新設）については、地域の主体的な取組による移手段の確保とあわせ、東条西地区との協議を行います。神姫バス社三田線の運行ルート変更に当たっては、神戸市、三田市、三木市など他の沿線自治体との調整も行います。

4 高速バスの一層の利便性向上による定住化・交流の促進 計画書 p.107～108●

高速バスを利用し、神戸、大阪及び京都方面に気軽にアクセスできることは、加東市の魅力の1つとなっていることから、定住化の促進、交流人口の増加を目指し、高速バスの利便性向上のため、始発をもっと早い時間帯に、終発をもっと遅い時間帯になるよう、運行ダイヤの変更について神姫バス株式会社及び西日本ジェイアールバス株式会社に対して、積極的にアプローチしていきます。

5 タクシーの有効活用に向けた取組 計画書 p.111～112★

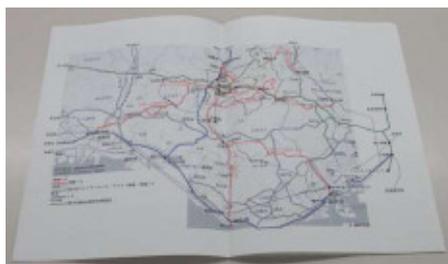
平成29年7月に福祉タクシー事業を見直し、1度に使用できる福祉タクシー券の枚数の上限を5枚に設定しました。引き続き、福祉タクシー事業のあり方については、福祉部局において評価・検証しながら、地域公共交通ネットワーク形成の取組に連動させて検討します。

また、市民の移動手段の確保については、公共交通部局と福祉部局とが調整しながら行っています。

6 地域や学校、事業所を対象としたモビリティ・マネジメントの実施 計画書 p.113～114★

地域公共交通に関する情報提供、PR施策の展開 計画書 p.119～120●

現在、国の補助金を活用して、公共交通ガイドブックの作成を行っており、3月末まで（平成29年度中）に完成予定です。完成後は、市内に全戸配布するとともに、市政出前講座を開催し、多くの市民に公共交通ガイドブックを活用してもらうことで、公共交通機関の利用につなげていきます。



公共交通ガイドブック(完成イメージ)

7 観光入込客に対する地域公共交通確保の検討 計画書 p.121～122●

加東市の主要な観光施設である東条湖おもちゃ王国への公共交通機関によるアクセスがよくないことから、東条湖おもちゃ王国への路線バスの乗り入れについて、観光部局とも連携しながら検討します。

8 地域の主体的な取組による移動手段の維持・拡大と新たな確保 計画書 p.127～128★

市町村運営有償運送の運行環境の改善として、運転手の報酬を1往復2,000円から

3, 000円に増額し、畑公民館と平木公民館にカーポートを設置しました。また、利用者の利便性を向上させるため、平成29年10月に米田ふれあい線の車両を8人乗りから10人乗りへ更新するとともに、停留所の位置変更や増設を行いました。

市町村運営有償運送の取組を広げるため、市広報紙への記事の掲載、加東市区長会での導入事例の紹介に加え、取組を周知するためのPR動画を作成しています。

また、市町村運営有償運送の新たな地域での導入については、現在、東条地域において検討をされている地区があり、地区の代表者や住民への説明会を順次開催し、地域の機運を高めていきます。そして、地域、交通事業者、関係機関と具体的な協議・調整を進め、平成30年度中の新たな地域での運行開始を目指します。



畑公民館カーポート



平木公民館カーポート



米田ふれあい号新車両

9 交通事業者のCSR活動による利用促進 計画書 p.129～130●

バスに親しみを持ってもらい、バスによる移動について親子で考えてもらう機会を作るため、平成30年10月開催予定の加東市秋のフェスティバルにおいて、子ども向けのバス乗車体験イベントを神姫バス株式会社に協力いただき開催します。

★印を付している施策は、加東市地域公共交通網形成計画で定める重要施策です。

●印を付している施策は、平成30年度の新規施策です。